



学園だより

令和8(2026)年 10月 1日

小中一貫校むくのき学園
大阪市立啓発小学校
大阪市立中島中学校

朝夕の風に涼気が感じられる季節となり、校内の木々も少しずつ秋の衣替えを始めています。

さて、9月26日(土)には、文化祭を開催いたしました。児童生徒一人ひとりが練習の成果を存分に発揮してくれました。また保護者・地域の方には当日、お越しいただきまして、あたたかな拍手を送ってくださり、子どもたちの大きな満足感につながりました。本当にありがとうございました。地域とともにある小中一貫校ならではの温かい交流と、学ぶ喜びにあふれた素晴らしい時間となりました。

1年生から4年生までの児童は、工夫を凝らした発表を行ったり、日頃の学習の成果を生き生きとした演奏で表現したりしました。地域の方々から直接教わった伝統や技を織り交ぜた発表もあり、みんな元気いっぱい躍動していました。

さらに、5年生から9年生までの児童生徒が参加した「合唱コンクール」も大いに盛りあがりました。5年生のフレッシュなハーモニーから9年生の深みのある合唱まで、学年が上がるにつれて響きが増していく見事な歌声が体育館に広がりました。一つの曲を全員で創りあげる中で、互いの声を聴き合い、心を一つにする協調性と責任感が大いに育まれました。子どもたちの真剣な表情と達成感に満ちた笑顔は、何よりも得難い学びの成果でした。

そして10月31日(土)には、秋のもう一つの大イベントである運動会が予定されています。運動会は、単に運動の得意不得意を競う場ではありません。全員が力を合わせて一つの目的に向かう集団活動を通じて、強い絆と連帯感を育む極めて重要な教育活動です。仲間と声を掛け合い、練習に励むプロセスそのものが、忍耐力や自己管理能力、他者を思いやる心を養います。また、小学生と中学生が互いの競技を見合い、上級生が下級生をリードする本校ならではの縦のつながりも、運動会を通じてより一層深まることと期待しております。

保護者・地域みなさまにおかれましては、子どもたちのひたむきに頑張る姿を温かく見守っていただき、運動会もたくさんのご声援をお送りいただけますようお願い申し上げます。子どもたちが大きく成長できるよう、教職員一同、一丸となって指導・支援にあたっております。今後とも変わらぬご協力をよろしくお願い申し上げます。

国際バカロレア(IB)認定校をめざして

IBの学習者像とは？

国際バカロレア (IB) の「IBの学習者像」とは、IBがめざす国際的な視野をもつ人間の人間性を10の人物像として表したものです。本号では、「**挑戦する人**」を紹介します。

未知のことや困難なことに対して、勇気をもって一歩踏み出し、ひとりで、または様々な人と協力して新しい考えや方法を探究する姿です。挑戦することで、失敗や思い通りにならないこともあります。しかし、挑戦や変化に粘り強く取り組むことが大切です。本校でも、子どもたちが「やってみたい」という思いを大切に、失敗を恐れず新しいことに挑戦できる学びを進めています。



ChatGPT (OpenAI) より作成